

ボクシング・フェザー級

入江



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
8月3日
〈火曜日〉

速電
報版子



〈女子フェザー級決勝〉1回、フィリピン選手(右)を攻める入江聖奈＝両国国技館

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

東京五輪第12日の3日、ボクシング女子フェザー級決勝で入江聖奈(20)＝日体大Ⅱが、2019年世界選手権覇者のネスティール・ペテシオ(フィリピン)を5-0の判定で破り、同競技の日本女子で初の金メダルを獲得した。1964年東京五輪バンタム級の桜井孝雄、12年ロンドン五輪ミドル級の村田諒太を含めて日本勢3個目の「金」。

日本女子初



7月24日の1回戦から左ジャブ、右ストレートを武器に強豪との接戦を含めて5試合を勝ち抜き、新たな歴史を築いた。

小学2年で競技を始め、鳥取・米子西高3年で世界ユース選手権銅メダルに輝き、19年世界選手権ではベスト8。昨年3月のアジア・オセアニア予選で、フライ級の並木月海(22)＝自衛隊Ⅱとともに、ボクシング女子で日本勢初の出場権を獲得した。

購読・試読のお申し込みはー

フリーダイヤル 0120-81-8040